

解 答

- 一 問一 少年が休んでいたあいだに習った範囲が試験に出題されるため、あせっていたから。
問二 彼一人が仲 ・ 教師は少年
問三 ウ
問四 教師の意地わるに打ち勝ち、解答すること。
問五 エ
問六 教師の意地わるに打ち勝ち、自分の力で正解したことで得られた、達成感と優越感。
問七 a ア b イ c エ
- 二 問一 「ものを忘れる」能力のおかげで、人は神経衰弱に陥らずにすむから。
問二 学ぶことに～と思うから
問三 後者 「すぐ取り出せない」情報 前者 「いつでもすぐ取り出せる」情報
問四 脳に蓄積され取り出せない状態にされていた知識
問五 (1) ㊤ → ㊦ → ㊧ → ㊨
(2) タラちゃんがこいのぼりの「まごい」を指して言った言葉を、巡査が「迷子」と言いたいのだと勝手に思いこみ、保護しようとしている。
問六 (1) イ (2) ウ (3) ア
問七 (1) 記憶したことを自由自在に百パーセント取り出すこと。
(2) ・不連続なものから連続したものを読み取る能力。
・いくつかの異なるもののあいだに共通点を読み取る能力。
- 三 ① A 革新 B 確信 ② A 優秀 B 有終 ③ A 検討 B 見当